

馬路町 はたちの会 おめでとうございます



1月12日(月・成人の日)に「令和8年 亀岡市はたちの会」が、サンガスタジアム by KYOCERAで開催されました。今年の亀岡市はたちの会対象者は873名、馬路町では12名の方が目出度く二十歳という大きな節目を迎えられました。今後、皆さま方が目まぐるしく動く社会においても大いに活躍され、また、これからの人生で大きな幸せをつかんでいただく事をご祈念申し上げます。ここに、いただきました二十歳の皆さま方よりの熱いメッセージをお届けします。

写真は、印刷物のみ掲載しています。

【抱負・決意】現在は東京で情報セキュリティとデータサイエンスの研鑽に励む日々を送っています。成人の節目を迎え、社会の一員としての責任を自覚するとともに、これまで支えてくれた方々への感謝を深く刻んでいます。培った技術を磨きつつ、誠実さと広い視野を兼ね備えた大人になれるよう、志を高く持って日々精進してまいります。 新 隆佑

今年、この亀岡市で、人生で大きな節目となる成人の日を無事迎えることができたことを大変嬉しく思います。成人としての自覚と責任を持って行動できるよう心がけ今後は何事にもチャレンジ精神を忘れず努力していきたいです。又お世話になったすべての方々に感謝し、少しでも恩返しできるように頑張ります。 小川 朋輝

成人を迎え、今まで家族や周りの人達に支えられながらここまで成長することができたと実感しています。失敗も多かった20年間でしたが、私の中で大切な経験としてこれからの人生の糧になっていくと思います。これからは1人の大人として自分の選択に責任と自信を持ち、挑戦し続けます。 河原 紗弥

20歳を無事に迎えることができました。今まで育ててくれた両親、祖父母に心から感謝しています。現在は大阪で大学生活を送り、環境の変化に戸惑いながらも充実した毎日を送っています。大人としての自覚と責任を持ち、これからも成長していきたいです。 山本 瑛太

周りの方々に支えていただき育てていただいて、はたちの会を迎える事ができました。十五歳で音楽活動を始めてから多くの地域で毎週のように歌わせていただき多くの方々と出会うことができました。将来は音楽だけでなく地域の皆様の日々をサポートできるような医療人になりたいと思っています。 河原 光希

二十歳という大きな節目を迎え、これまで支えてくださった家族や周囲の方々への感謝の気持ちを改めて感じています。これからは自分の選択に責任を持ち、自分らしさを大切にしながら一歩ずつ成長していける大人を目指していきたいです。 堤 花音

二十歳という節目を迎え、支えてくれた家族や友人に心から感謝します。この環境があることは決して当たり前ではないと実感しています。これからは感謝の気持ちを忘れず、今しかできない挑戦に全力で取り組み、一日一日を大切に積み重ねていきます。失敗を恐れず様々な経験を積み、人として一回り大きく成長したいです。 中川 拓海

このたび成人という大きな節目を迎えることができ、私を育ててくれた家族や友達、地域の方々に心から感謝しています。将来、世界中で活躍する石油開発のエンジニアになれるように、これからも更なる学びと経験を積んでいきたいと考えています。そしてこれまでお世話になった方々に恩返しできるように努力し続けます。 中澤 美香



年末特別警戒

令和7年 年末特別警戒を、12月28日、29日の両日にわたり実施しました。開始式では、「馬路分団」、「自主防災会」、「防犯推進委員」の順に出動報告、中川自治会長をはじめ、亀岡市より佐々木副市長から激励を受けました。山林また住宅街において、大規模火災が発生、多くの犠牲・損失があった令和7年、いやがうえにも防火意識が高まったのではないのでしょうか。馬路町民全員で防火・防災の意識を高め、住みよい町づくりを目指しましょう。警戒出動大変お疲れ様でした。(藤井 尚)



消防馬路分団 出初式



1月11日(日)午前7時より亀岡川東学園グラウンドにおいて、消防馬路分団の出初式が行われました。寒風厳しい中、中川自治会長、浅田市議会議員、各区区長、各種団体長のご臨席のもと厳粛に執り行われ、自治会長より馬路町の安心安全の要としての消防団活動に感謝の意が述べられました。

9時から亀岡市消防出初式の式典が亀岡中学校体育館で、その後パレード等が行われました。馬路分団から23名、馬路町自主防災会から5名が参加され、式典に於いて令和7年度の消防団員表彰があり、馬路町からは右表の方々が長年の活動に対し表彰を受けられました。おめでとうございます。(中澤嘉夫)



令和7年度消防団員表彰

京都府知事表彰	
永年勤続功労章	
団本部	副団長 中野弘基
亀岡市消防団長表彰	
団員	中川大輔
団員	小嶋正悟
団員	竹田一史
団員	堤 渉

一人暮らし高齢者世帯へ歳末訪問

12月20日(土)歳末助け合い事業の一環として、一人暮らしの高齢者世帯の皆さまに民生児童委員と女性自治会議員とで、シクラメンの鉢植えとおみかんをお届けしました。

小春日和の暖かな日差しの中、皆さんの笑顔に心が暖かくなりました。

(中澤久美子)

